



謹賀新年

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

旧年中は12月に入りましても、様々な学校行事が行われました。小学部5年生は「横浜あゆみ荘」、高等部2年生は「愛川ふれあいの村」で宿泊学習を行いました。中学部の学習発表会や高等部の作業班バザー、各分教室の音楽発表会等も開催されました。

一方で、学校行事ではありませんが、地域の催しとして、12月13日(土)に本校で「交流フェスティバル」が開催されました。地域の団体による太鼓演奏等のステージ発表、福祉事業所による食品や製品の販売、消防車やパトカー・白バイの展示・体験、ボッチャ体験会等が行われました。地域とのつながりを強く実感できる催しとなりました。

保護者の皆様におかれましては、各行事への参加や対応にご協力をいただき、ありがとうございました。

さて、長い冬休みを終えて新学期がスタートしました。1月8日の始業式では、久しぶりに児童・生徒の笑顔を見ることができました。日常の学校に戻ったことが感じられて、大変うれしく思いました。3学期は1年間のまとめの時期となります。先月お知らせしました学校評価アンケートへのご協力に感謝いたします。ご回答いただけていない方については、まだ間に合いますのでご回答をお願いいたします。アンケートで得られた内容については、今後の学校運営に生かしていきたいと思います。

令和8年も引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願ひいたします。

副校長 大塚 崇志

『交流フェスティバル』

昨年12月13日(土)に交流フェスティバル2025が開催され、多くのお客様が来場されました。今回のステージ公演は和太鼓、踊り、ボッチャ体験と魅力が満載でした。また、新たに販売ブースも増え、室内だけでなく中庭やグラウンド、前庭での催し物も賑わいを見せっていました。

「地域とのつながり」をテーマに、学校が地域に支えられていると実感するイベントでもあり、地域の皆様と相互に支え合える社会を目指して実施しています。来年も地域の皆様と楽しくも学び合える、そんな交流フェスティバルの開催に向けて新たに取り組んでまいります。



『高等部2年 宿泊学習』

12月8日(木)～19日(金)の1泊2日、愛川ふれあいの村へ宿泊学習に出かけました。寒い季節で活動はどうかと心配しましたが、思いのほか昼間は外で活動ができ、村内散策で落ち葉や木の実を拾い集めアート作品を制作しました。夕食と朝食はビュッフェスタイルで、好きなものを食べられる分だけ自分でよそって食事を頂き、普段の給食とは違う一面が見られました。2日目はあいかわ公園内の工芸工房村で藍染体験のバンダナづくりを行いました。お昼の弁当を食べて、帰りは大型バスで学校帰着。思い思いに楽しい思い出を作りながら、無事学校へ帰ることができました。保護者の皆様、大変多くのご協力をいただきましてありがとうございました。

